目黒会（昭和 34 年入学：理科Ⅰ類9組ｸﾗｽ会）2023　開催報告

令和 5 年 12 月 10 日（日）

代表幹事　酒井和夫

始めに：昭和 34 年（1959）に入学し、駒場で教養部時代を共に過ごした私たちのｸﾗｽ会はほぼ隔年おきに開催してきましたが、ｺﾛﾅ禍の影響もあり、今年 4 年ぶりの開催となりました。出会ったときから数えると 64 年目です。昨今の駒場のｸﾗｽ編成は知りませんが、当時はｸﾗｽ 52 名で女性ゼロ、留学生 3 名です。現役入学者は少数で大半が 1 年浪人でしたし、4 年浪人の人まで居ました。ﾒｲﾝの一浪生の小学校入学は昭和 21 年で、戦後民主教育の一期生としてなにかと注目されていました。出身地も現在は東京、関東が大半のようですが、全国各地からの多様な出身県で地方性を豊かに感じることが出来ました。「合ハイ」と称する女子大との合同ﾊｲｷﾝｸﾞとそのｱﾌﾀｰも楽しい思い出です。駒場には学寮も健在で、一高の雰囲気も感じられる時代であり、安保闘争の盛りで、樺美智子さんがﾃﾞﾓの最中に死亡する悲惨な事件も起きました。2 年後には工学部、理学部の多彩な学科へと分かれてゆきました。

「目黒会」の名称：とても仲の良いｸﾗｽで卒業後も散発的にｸﾗｽ会をしてきましたが、東大も同窓生の親睦強化で校友会やホームカミングデイの開催が始まる頃、隔年化を進め、会の名前も決めました。初期の頃、目白の「日立目白ｸﾗﾌﾞ」で開催していましたのでそれにﾋﾝﾄを得て駒場が目黒区であることもあり、「目の黒いうちは集まろう」と言うわけで「目黒会」とし、いまでは馴染んでいます。

目黒会　２０２３

２０２３年１０月２７日(金)
於：東京大学柏ｷｬﾝﾊﾟｽ／ｻﾞ・ｸﾚｽﾄﾎﾃﾙ柏

増田、谷、米野、苅部、小林
谷城、酒井、下田、藤田

概要:

①　呼びかけ:今回は本郷(56 万平米)、駒場(35 万平米)に次ぐ東大の第三キャンパスとして 2000 年頃から動き始めた柏キャンパス(45 万平米)を見学しよう企画しました。柏キャンパスには理系を中心とする研究所が多数建設されていますが、研究機関であり一般の見学は受け入れられていません。そんな中での見学の機会は「柏キャンパス一般公開日」のみです。今年は 10 月 27 日(金)、28 日(土)に開催されます。

②　実施要領

＊日時: 10 月 27 日(金)／東大柏キャンパス一般公開日

集合／筑波エキスプレス「柏の葉キャンパス」駅

＊大気海洋研究所、生産技術研究所、カブリ数物研究所を見学

＊路線バスでJR柏駅の西口へ　ザ・クレストホテル柏で会食　解散

③　参加者など:出席者 9 名＊欠席者 17 名(内:先約有り 4 名, 体調不良など 13 名)＊逝去者 11 名＊連絡不可者 15 名(内外国人 3 名)　＃ｸﾗｽ当初 52 名

④　配付資料:名簿、近況短信、長文近況二編、俳句近詠一編

所感:好天に恵まれましたが、広大な構内の見学は平均 84 歳の老人ｸﾞﾙｰﾌﾟには負担で、ゆっくりとすこしずつ三研究所を巡り、技術立国を目指す国の意思を感じる事が出来ました。ﾎﾃﾙでの会食は手の込んだ小さな和食が多種で季節感もあり、全員完食したようです。それぞれ長短の近況報告、「ただ一つ」斉唱、元応援部によるエールで閉めることが出来ました。いつもは長々と二次会が始まるのですが、皆疲れ切って流れ解散となりました。当初参加は 11 名を予定していましたが、直近の発熱などで 2 名が不参加となり、9 名だけと成りましたが、遠路山口からの出席者もいて充実感がありました。

以上